

令和6年度

ワークダイバーシティ実証化モデル事業（豊田市）報告書

令和7年3月

一般社団法人 ダイバーシティ・スタイル

1. 事業の広報・周知

1) ホームページの開設継続

当該事業についての専用ホームページを開設継続しました。

<https://work-diversity-style.toyota-mps.com/>



2) ポスターによる一般向け周知

支援機関掲示用ポスター掲示を継続し、支援機関や自治体、関係機関窓口に掲示を継続した。また、同ポスターを地域巡回バスの中吊り広告として掲示。(令和6年4月～現在)



2. 支援機関への周知及び協力事業所開拓

1) 支援機関への周知（対象者向けチラシの配布および研修会等で事例を交えた周知）

- 市社会福祉協議会 CSW との事例検討、意見交換会（6/7）

3. 事業コーディネート

1) 事業コーディネート

期間内に下記のとおりの事業コーディネートを行った。

照会件数	相談件数	見学・体験中	活動中	活動終了
44	30	0	9	4
一般雇用	福祉就労	訓練中断		
6	5	3		

※令和7年3月31日現在

2) 協力事業所の活動受け入れ状況

協力事業所	種別	活動 人数	活動日数 (延べ)
UNIBO	就労移行支援・就労継続支援B型	8	513
ノックス	就労移行支援	6	373
369works	就労移行支援	7	258
ジョイナスつかさ	就労移行支援	1	24
みどりがおかコスモス	就労移行支援	3	25
けやきワークス	就労移行支援	2	55
LIEFDE TOYOTA	就労継続支援A型・B型	2	77
MEらい	就労継続支援B型	2	77

4. 地域ネットワーク形成に向けて

豊田市では、豊田市福祉部よりそい支援課による「重層支援会議」が毎月開催され、市民の生きづらさや働きづらさに関して、社会参加や就労に向けた支援に関して、関係機関が定期的に集まり（課長級会議、担当者級会議など）事例を通したお互いの連携展開を充実したものにするための機会が定着してきたため、マネジメントセンターもそのメンバーに加えていただき、就労困難者へのモデル事業の活用について情報共有をする機会を年間を通じて持つことができるようになった。

併せて、生活困窮者、生活保護者、引きこもり等若者支援の各支援機関との情報交換の機会を定期開催し、対象者の発掘や支援者および本人への働きかけに必要な仕掛けを検討した。

一方で、モデル事業実施に関しての対象者受け入れ事業所などとは、事業の進捗や課題共有などを行う必要があり、モデル事業実施関係者とのケース検討を含めた意見交換の機会を年間を通じて持った。

1) 地域ネットワーク会議（豊田市重層支援会議）

5月23日、7月18日、8月21日、9月26日、10月18日、11月21日
12月26日、1月23日、

2) 生活困窮者自立支援事業支援調整会議

豊田市と自立相談支援機関で開催される会議に毎回参加し、対象者の中で、就労困難者がいる場合は、実証化モデルの利用につなぎました。

4月30日、5月28日、6月25日、7月30日、8月27日、9月24日
10月29日、11月26日、12月24日、1月28日、2月25日、3月18日

3) 豊田市生活福祉課との情報交換会

生活保護受給者の就労に向けた支援展開のための担当者情報交換会を開催しました。

5月10日、5月16日、6月20日、7月18日、9月19日、10月22日

11月21日、12月19日、1月22日、2月20日、3月19日

4) 豊田市若者総合サポートステーションとの情報交換会

7月17日、8月21日、10月16日、11月20日、12月20日、1月24日

2月28日、3月28日

5) 訓練受入れ実施事業所等との打ち合わせ

5月7日 定着支援に関して（369ワークス）

5月14日、21日 一般就労に向けた支援について（UNIBO）

5月17日 他事業との兼ね合いについて（豊田市よりそい支援課）

6) 豊田市社会福祉協議会主催 豊田市中間支援組織定例会でのモデル事業紹介

6月20日 市民活動等を支援する関係機関への周知

7) 自立援助ホーム新規開設に伴う、地域連携ワークショップの開催

6月10日 若者の働く機会を創出するための地域連携について

8) とよた人材確保・育成強化プロジェクトへの参画

7月8日 キックオフミーティング、実証化モデルの紹介

9) 愛知少年院における地域活動の機会づくりに向けた検討会

7月2日 少年院入所中、保護観察中の対象者への就労体験メニューの提供について

10) 若年性認知症家族会への参加

8月24日 11月16日、2月15日

11) 豊田市スクールソーシャルワーカーへの事業紹介

11月27日

12) 豊田市産業部主催「働きやすい・魅力ある職場づくりを進める事業所向け交流会」

での、事業説明

12月16日

13) バーチャル相談窓口の試行開催

1月9日～2月27日の間の第2木曜日 午後4時～午後6時 計8回開催

14) 豊田市地域の人事部構想検討意見交換会への出席、モデル事業の紹介

1月23日、2月20日、2月27日

15) 豊田市中央倫理法人会 経営者モーニングセミナーでのモデル事業紹介

2月19日

16) ダイバーシティ就労活用促進セミナー開催の協力

2月27日

17) モデル事業対象者訓練受け入れ先事業所意見交換会

2月10日 (就労移行支援事業所4か所、就労生活支援センター)

18) 豊田ルネサンス高校（通信制）進路指導担当教員等との意見交換会

3月25日 卒業後の未就労の若者の就労支援について

19) 豊田青年会議所「ワークダイバーシティ推進委員会」事業への協力

会員企業に向けたダイバーシティ就労の啓発及び、実証化モデル事業訓練受け入れ先福祉事業所とのマッチングを踏まえた、モデル事業対象への一般就労に向けた支援を実施。

4月11日 4月度例会 全体への理解促進

5月28日 ワークダイバーシティと治具作りを知る勉強会＆意見交換会

6月27日 自社分析とワークダイバーシティ対象者活躍の道筋を探る考察会

7月 9日 活用してみよう！ワークダイバーシティマッチング会

7月～9月 ワークダイバーシティ就労体験活用検証

10月24日 ワークダイバーシティ継承と実現のための提言

上記事業協力を踏まえ、委員会終了後、3月中までの間で、市内中小企業を訪問し実証化モデル事業訓練者の就職に関心を持った企業に対して、再度、モデル事業訓練実施の移行支援事業所担当者と訪問し、就業内容等のヒアリング及び実証化モデル訓練協力の就労移行支援事業所（4者）間でのヒアリング内容の共有化を図ることを進めた。

11月28日～3月31日の間における企業訪問・ヒアリング件数 20社